

2027 年度 授業計画(シラバス)

学 科	理学療法士学科		科 目 区 分	専門基礎分野	授業の方法	講義演習
科 目 名	小児科学		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	2年次		学期及び曜時限	前期	教室名	302
担 当 教 員	竹谷 健 他	実務経験と その関連資格	島根大学医学部 小児科学教室に医師として勤務			
《授業科目における学習内容》						
成長・発達時期に生じる疾患の原因、診断、治療について学び、専門分野の基礎とする。						
《成績評価の方法と基準》						
小テスト、出席、課題提出状況、ならびに筆記試験で総合的に評価する。						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
小児科学(医学書院)						
《授業外における学習方法》						
事前に指定テキストを読んでおく。						
《履修に当たっての留意点》						
授業中に口頭試問等行う。小テストも適宜実施する。						
授業の方法		内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	小児科総論・小児保健について学び、説明できるようになる。		テキスト、配布資料	事前に内容について教科書を読んでくる
		各コマにおける授業予定	小児科総論・小児保健			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	新生児総論、新生児・未熟児疾患について学び、説明できるようになる。		テキスト、配布資料	事前に内容について教科書を読んでくる
		各コマにおける授業予定	新生児総論 新生児・未熟児疾患			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	先天異常、遺伝病について学び、説明できるようになる。		テキスト、配布資料	事前に内容について教科書を読んでくる
		各コマにおける授業予定	先天異常 遺伝病			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	小児の神経筋疾患、心身障害児について学び、説明できるようになる。		テキスト、配布資料	事前に内容について教科書を読んでくる
		各コマにおける授業予定	小児の神経筋疾患 心身障害児 てんかん			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	小児の神経筋疾患、心身障害児について学び、説明できるようになる。		テキスト、配布資料	事前に内容について教科書を読んでくる
		各コマにおける授業予定	小児の神経筋疾患 心身障害児 てんかん			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	発達障害、知的障害について学び、説明できるようになる。	テキスト、配布資料	事前に内容について教科書を読んでくる
		各コマにおける授業予定	発達障害、知的障害 自閉症スペクトラム等を含む		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	小児循環器について学び、説明できるようになる。	テキスト、配布資料	事前に内容について教科書を読んでくる
		各コマにおける授業予定	小児循環器		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	呼吸器疾患について学び、説明できるようになる。	テキスト、配布資料	事前に内容について教科書を読んでくる
		各コマにおける授業予定	呼吸器疾患		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	感染症について学び、説明できるようになる。	テキスト、配布資料	事前に内容について教科書を読んでくる
		各コマにおける授業予定	感染症		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	消化器・腎について学び、説明できるようになる。	テキスト、配布資料	事前に内容について教科書を読んでくる
		各コマにおける授業予定	消化器・腎疾患		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	内分泌、代謝疾患について学び、説明できるようになる。	テキスト、配布資料	事前に内容について教科書を読んでくる
		各コマにおける授業予定	内分泌 代謝疾患		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	免疫、アレルギー、自己免疫疾患について学び、説明できるようになる。	テキスト、配布資料	事前に内容について教科書を読んでくる
		各コマにおける授業予定	免疫、アレルギー、自己免疫疾患		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	小児がんについて学び、説明できるようになる。	テキスト、配布資料	事前に内容について教科書を読んでくる
		各コマにおける授業予定	小児がん		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	血液疾患について学び、説明できるようになる。	テキスト、配布資料	事前に内容について教科書を読んでくる
		各コマにおける授業予定	血液疾患		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	重症心身障害児について学び、説明できるようになる。	テキスト、配布資料	事前に内容について教科書を読んでくる
		各コマにおける授業予定	重症心身障害児、二次障害		